



平成 30 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 東洋鋼板株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 隅田 博彦  
(コード番号 5453 東証第一部)  
問 合 せ 先 執行役員 管理部門長 大楽 高嗣  
(TEL 03-5211-6200)

### 当社の連結子会社に対する訴訟の提起に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社富士テクニカ宮津（以下、「FTM 社」といいます。）は、Gestamp Palencia, S.A. (以下、「Gestamp 社」といいます。)から、スペインの Juzgado de Primera Instancia de Palencia（パレンシア第一審裁判所<sup>1)</sup>）において訴訟を提起されましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 訴訟が提起された年月日

平成 27 年 11 月 23 日<sup>2)</sup>（現地時間）

#### 2. 訴訟の原因及び提起されるに至った経緯

FTM 社は、スペインの自動車プレス部品メーカーである Gestamp 社から、平成 23 年 11 月に自動車車体用プレス金型の供給に係るプロジェクトを受注しましたが、Gestamp 社は、FTM 社の債務不履行を理由として、FTM 社に対して、平成 24 年 10 月に、当該プロジェクトをキャンセルする旨の通知を行い、その後、平成 27 年 11 月 23 日付で、FTM 社の債務不履行を理由とする前払金返還請求及び損害賠償等請求訴訟（以下、「本件訴訟」といいます。）をパレンシア第一審裁判所に提起しました。FTM 社は、本件訴訟に関する訴状を、平成 30 年 3 月 30 日に受領しました。

#### 3. 訴訟の提起を受けた子会社の概要

(1)	名 称	株式会社富士テクニカ宮津
(2)	所 在 地	静岡県駿東郡清水町の場 20 番地
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 長谷川 浩
(4)	事 業 内 容	自動車用プレス金型及び各種金型の製造販売等
(5)	資 本 金	3,081 百万円 <sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 和名表記は、FTM 社に送られた訴状に添付された、当該訴状の和訳において記載された表記に基づいて記載しております。

<sup>2)</sup> 訴状に記載の日付に基づいて記載しております。

<sup>3)</sup> 100 万円未満を切り捨てて記載しております。

#### 4.訴訟を提起した者の概要<sup>4</sup>

(1)	名 称	GESTAMP PALENCIA, S. A.
(2)	所 在 地	Camino de los Barcos, Finca 26 - 34210 Dueñas, Palencia (España)
(3)	代表者の役職・氏名	訴状において明らかにされていません。

#### 5.訴訟内容

訴状によれば、Gestamp 社は、FTM 社に対して、FTM 社の債務不履行を理由として、金 11,723,597.77 ユーロ（約 15 億 55 百万円）（うち、前払金の返還として 2,305,133 ユーロ（約 3 億 5 百万円）、損害賠償として 9,418,464.77 ユーロ（約 12 億 49 百万円））の支払いを求めています。

※日本円の換算は、平成 30 年 4 月 24 日のレートに基づきます（1 ユーロ＝132.69 円）。

#### 6.今後の見通し

FTM 社といたしましては、本件訴訟に関し、FTM 社に、前払金の返還義務及び損害賠償責任等はないものと認識しており、今後 FTM 社の正当性を、本件訴訟において主張してまいります。

なお、本件訴訟の提起が当社連結業績に与える影響につきましては、現時点で不明であり、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

---

<sup>4</sup> 訴状の記載に基づいて記載しております。